

## 令和2年度 FD・SD 研修会報告

日 時：令和2年12月23日（水）13:00～14:00

講 師：比治山大学・比治山大学短期大学部 美術学科 学科主任 齊藤 克幸 氏

テーマ：アクティブ・ラーニングと学修成果の可視化の相乗効果

比治山大学・比治山大学短期大学部美術学科の齊藤克幸氏を講師に迎え「アクティブ・ラーニングと学修成果の可視化の相乗効果」をテーマに研修会を開催した。大学教育再生加速プログラム（AP）で採択され、比治山型アクティブ・ラーニングの構築と実践」と「評価指標モデルの構築と学修成果の可視化」の複合的に行うことで、可視化される学修成果を学生自身に活用させ「自分は何を学び、何を見つけ、どのような力を持つのか」という自信の強みを意識化させ、自己理解・肯定感を高めて社会に送り出すという連動がしっかりと取れていたもの。本学でも現在、取り組んでおり参考にできることも多々あったもの。

